

## 語釈：インターネット Twitter 上でみる Trump 前米大統領の英語 (50) (A Basic Way of Reading Trump-Language)

後藤 寛

入門期の検定本 3 巻のひたすらな音読で英語の基本 pattern を身につけた後に、必ず語彙力が問題となる“語に始まり語に終わる”日本での英語修得であるが、筆者の英語入門期の検定本は緑色ペーパーバックの‘Jack and Betty’（開隆堂刊）であった。有名な検定本で、当時これをもじった「寂庵別邸」という英語塾もあったと聞いたことがある。ともかく‘Jack and Betty’3 巻の徹底的音読要領が筆者自身の英語の原点であった。

本連載ではこういう検定本音読の後に必ず必要となる語彙力と、その Basic 語彙との絡みを視野に入れ Trump 氏の簡素（2 値的）で特徴あるメディア英語文を素材とした「語釈」を試みている。語釈のための素材そのものは他に無数にありはするが、語(words)とその用いられ方(use)の視点から Basic 言語を背景で意識し広く英語言語一般の見方の総括をしている。今日、アメリカの大学でのアメリカ人による Trump 氏の英語の語釈、rhetoric 研究に関する英語言語学学位論文例もネット上で紹介されてもいる。

元来が移民の国のアメリカであるが、一方で少数派の民族は差別を受ける。本連載(24)の(1)、(26)の冒頭でも触れたことであるが、Trump 氏が 2020 年の 2 期目の大統領選へ向け精力的に活動していた頃に黒人男性が白人警察官に暴行を受け死亡した事件があった。

以来改めてアメリカ国内で BLM (Black Lives Matter)運動が起こったが、この Black lives matter.の意味は日本語では「黒人の命は大切」か「黒人の命も大切」かどちらか？などが話題にもされた。That's fair. / That's not fair. (それは公平だ／それは公平でない)などとアメリカでよく言うが、もちろん人種差別は fair (美しい) ことではない。

ここでは 3 語のうちの matter の意味と使い方がポイントである。たとえば Does it matter? (それは重要か?) などと聞かれたときの返答として No, it doesn't matter. (いや、重要ではない) はきわめて慣用的な言い方であるが、これとともにやはり matter の原義に注目されるべきである。matter [mætə]は Basic 語の **mother, material** と同系 (material は「材料・素材・母材」) で、本連載(24)の(1)で見たことに付け加えれば原義が「食べ物を与え、育てる母のこと」であり、それを心得ていれば Black lives matter.の意味もさらによく見えてこよう [拙著(2016)「松柏社」、第二部、例(58)参照]。

若干の前置きをしたが、今回は Trump 氏が 2020 年の再選 (結果は Biden 氏に敗れたが) へ向けてはどうしても解決しなければならないと考えていただろう問題のうちの、メキシコ経由で米国に入国する不法移民の取り扱いに関する文例を見てみる。

I am pleased to inform you that The United States of America has reached a signed agreement with Mexico. The tariffs scheduled to be implemented by the U.S. on Monday, against Mexico, are hereby indefinitely suspended. Mexico, in turn, has agreed to take strong measures to stem the tide of Migration through Mexico, and to our Southern Border. This is being done to greatly reduce, or eliminate, illegal Immigration coming from Mexico and into the United States. Details of the agreement will be released shortly by the State Department. Thank you! (June 7, 2019)

cf. On June 10th, the United States will impose a 5% Tariff on all goods coming

into our Country from Mexico, until such time as illegal migrants coming through Mexico, and into our Country, STOP. The tariff will gradually increase until the illegal immigration problem is remedied, at which time the tariff will be removed. Details from the White House to follow. (May 30, 2019)

▲第1文中での T の大文字書き The United States of America は珍しいし、cf.の最初の文の末尾での STOP の大文字書きも変わった正字法(orthography)である。ここでは full stop (以上) の意味ではない。不法入国者(illegal migrants)の来るのが止む(stop)の意味である。STOP は、まさに Trump orthography ということになる。2箇所での our Country (わが国) の C の大文字化 (他国には小文字) もしかりである。

上の 2019 年 6 月 7 日付けの tweet は、その 1 週間前の 5 月 30 日付け cf.の tweet と対照することで流れがつながる。すなわち cf.で、メキシコからの不法移民問題に手を焼いていた Trump 氏はついに切り札として経済制裁を考えた。ちょうどこの時期、米国は中国に経済制裁を加え米中貿易戦争となっていたが、今度はメキシコへの制裁で、米国に輸入されるあらゆる物品に 5%の関税をかけるというものであった。

cf.の文中の 2 つの下線部でその概要は示されている。6 月 10 から関税を徐々に上乘せし (10 月までに 5 %が 25 %)、メキシコが対策を講じ不法移民の流れがストップ(stop)すれば制裁は取り下げるというもので、これは NAFTA (北米自由貿易協定) の下、現地メキシコの工場から関税なしで米国へ車を輸出している日本の企業にも大きな打撃となる。元来、Trump 氏は米国に貿易赤字をもたらす自由貿易 NAFTA を嫌い(bad)、これに代わる新協定 USMCA (米国・メキシコ・カナダ協定) をよし(good)としてきた。

cf.を踏まえ上の tweet を見ると、驚いたメキシコが対応を取ったので米側は経済制裁を取り下げたという内容となっている。合意により協定書に署名もされた。Trump 氏のこのときの気持ちとして、それを Basic で口語風に平たく言えば Seems like it's all right now. Mexico may do things they have never done before.のようなものだったろう。

次に cf.の最初の文のみを decode 化し、その分かり方を確認するため仮称「MSOE スクリーン(Matrix Screen of Output English)」上で動かせ回転させてみる [このモデルは陳述表層文を鳥瞰(bird's-eye view)するもので、便宜的な仮称では Basic で Automatic Statement Structure Reader : ASSR (自動文構造読み取り機) とも呼んでおこう]。

STATEMENT					
		THEME : NP	RHEME : VP		
STR	C/C	N <sub>1</sub>	COP/V	N <sub>2</sub> /N <sub>3</sub> /A	ADV
1	φ	φ	φ	φ	On June 10th,
2	φ	the United States	will impose	a 5% Tariff	on all goods
3	φ	φ	coming	φ	into our Country
4	φ	φ	φ	φ	from Mexico, /
5	until such time as	illegal migrants	coming	φ	through Mexico,
6	φ	φ	φ	φ	and into our Country,

7	φ	φ	STOP. //	φ	φ
---	---	---	----------	---	---

(備考) 単一斜線 ( / ) はこの文の意味的2分割線。

やはり表層英語文をこの種のモデルにより、パターンとして見るのは受動的言語活動 (passive language activities) としての読み聴きでの分かり方のはずだろう。

この文は decode 化で7文層をもつことが分かる。移動の source (起点)・path (経路)・goal (着点) 描写もあり、特に listening でやや負担がかかる。STR 5・N<sub>1</sub> の illegal migrants と STR 7・COP/V の STOP の結びつきとともに、THEME: NP と RHEME: VP の関係が追えるかである。前々回に言った将棋の駒動かし上での読みの趣がある。なお、上の2つの tweets で能動態か受動態かの態(voice)の使い分けにも注目しておくとうよい。態の2分割は行為の主体を決定する重要な指標となる。情感移入ともしばしば関わる。

上の cf. 文が発話されたものと想定すれば各々その意味的単位としての分割線前後での音は [əðtswzəfɔdzkɪfɪuʌzɪtskɪpəuæɪstɔpðfwsʌlɪðmɪdæmðfwdɔdzfsɪtɪf] のようになり、これら一音ずつの結合連鎖音の流れとなり文として実現するがネイティブの本物の呼吸法 (manner of breathing) によるこの意味的分割線での連鎖音が日本人の民族聴覚脳には鮮明に区切れて聞こえないわけである。

今度はこの cf. 文を MSOE 風の分割で、スラッシュ記号 ( / ) を入れ示してみる。

On June 10th, / the United States / will impose / a 5% Tariff / on all goods / coming into our Country / from Mexico, / until such time as / illegal migrants / coming / through Mexico, / and into our Country, / STOP. // The tariff / will gradually increase / until / the illegal immigration problem / is remedied, / at which time / the tariff / will be removed. // Details / from the White House / to / follow.

しかしながらこの単にスラッシュを入れるだけのものは平面的で便宜的な分割であり、MSOE モデルでの文層 (ここでは7層) も見えてくる立体的な意味分割とはならない。MSOE モデルでの鑄型 (matrix) には水平な横方向に5項・垂直な縦方向に n 層の乗法 (multiplication) による  $5 \times n = 5n$  の敷き詰めたスロット (slot) 中で φ (空) の項も見る。

cf. 文での太線語 remedied <remedy [rémədi] は Basic 語 **medical** と同系であることは見て取りたい。「治すこと」の意味が背景にあるが、元々は「心」と関わる意味をもって、他に多くの同系語が英語にある。Basic 語 **mind** なども同系である。このあたりは実は本連載(45)の(2)でも扱った [詳細は同上拙著、第二部、例(28)参照]。

上の tweet 文での太線語 implement, stem, eliminate, release で、implement は子音 [pl] から「満たすこと」を感じ取りたい。Basic 語 **complete** など、un-Basic 語では plenty, supplement, accomplish, comply, compliance などが同系。次の stem はここでは「くい止める」の意味で、**stem** 「茎」は Basic 語であるが stem の語頭子音 [st] は「立っていること」の意味。また eliminate の [lím] は「制限のあること」の意味である (Basic 語 **limit** を基底にすればよい)。さらに release の音節部 [lí:s] から「解きほぐすこと」の意味を直感したい。[lí:s] から Basic 語 **loose** [lú:s] などを導き出すのも慣れで容易になる。同系語の見極めは意味的に 'same or different' ということになる。

文中の二重下線 hereby (ここにおいて) は改まった、堅い、一種の儀式性のある直示語 (deixis) で広く用いることができる。意味的に注目されてよい語である。

また、下線の through ... , and to ... や from ... and into ... のような上記、移動事象の source (起点) → path (経路) → goal (着点) の描写にも注目されるべきである。これは cf. の文中でも through Mexico, and into our Country として用いられている。

上の Trump 氏の tweet に対しメキシコの López Obrador (ロペス・オブラドール) 大統領は次のメッセージを Twitter 上に投稿した。それをスペイン語原文で示しておく。

• Gracias al apoyo de todos los mexicanos se logró evitar la imposición de aranceles a los productos mexicanos que se exportan a EEUU. Marcelo Ebrard dará detalles del arreglo; de todas maneras, nos congregaremos para celebrarlo mañana en Tijuana a las 5 de la tarde. (7 de junio, 2019)

すなわち、Obrador 大統領は「メキシコ人民の支援のおかげで米国へ輸出するメキシコ製品にかかる関税を回避できた、詳細は Marcelo Ebrard (マルセロ・エブラルド) 外相が伝える、明日の午後5時に Tijuana (ティファナ) での集会で会いましょう」と言っている。Tijuana は米国とメキシコの国境の町で、カリフォルニア州 San Diego と目と鼻の先にある筆者にとっては思い出の地である〔本連載(2)の①、(24)の(2)でも触れた〕。この tweet に対し Ebrard 外相は折り返し短い返信 tweet をしたので次に示しておく。

• No habrá aplicación de tarifas por parte de EU el lunes. Gracias a todas las personas que nos han apoyado dando cuenta de la grandeza de México. @m\_ebrard (7 de junio, 2019)

すなわち、Ebrard 外相は「米国側からの関税の適用はなかろう、メキシコのため支援をしてもらった人に感謝したい」と言った。これまで一切、国境の不法移民の問題解決の糸口のなかったものが一挙に動き出し、両国間で取り決めがあり妥協できたのか？であるが、この問題はその後もくすぶりつづく感じもした。

今回は Trump 前大統領の tweet のスペイン語翻訳版は紙面の都合上扱わなかった。

**(演習) 本連載 (46) ~ (50) より**

1) 次の a) ~ j) の語と同系 (paronymic) の Basic 語は下の ① ~ ⑩のうちどれか。

- a) facility      b) flash      c) employ      d) genius      e) liberty  
f) consequence    g) occult      h) explain      i) implement    j) release

\*      \*      \*

- ① **blood**      ② **color**      ③ **complete**    ④ **complex**    ⑤ **effect**  
⑥ **engine**    ⑦ **loose**      ⑧ **love**        ⑨ **plant**        ⑩ **second**

2) 次は本連載(47)の(1)で見た tweet 文例からのもので、下の空所に入る空間詞は？

Departed the @WhiteHouse and I am now on Air Force One ( ① ) the First Lady heading ( ② ) Japan and looking forward ( ③ ) honoring, ( ④ ) behalf of the United States, His Majesty, the Emperor of Japan. I will also be discussing Trade and Military ( ⑤ ) my friend, Prime Minister @AbeShinzo.

正解 1)	a) ⑤	b) ①	c) ④	d) ⑥	e) ⑧	f) ⑩	g) ②	h) ⑨	i) ③	j) ⑦
-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

<備考> [pl]の音をもつ c), h), i)を混同しないよう要留意。c)は「折り込むこと」、h)は「平たいこと」、i)は「満たすこと」が原義。それぞれ同上拙著、第二部、例(113), (29), (30)参照。

**正解 2) ① with ② to ③ to ④ on ⑤ with**

<備考> いずれも基本的なもの。2つ目の空所に入る空間詞はこの場合は to としたい (for ではなく)。文脈上、目的地が Japan であることが明確。for (< before)は「方面」の意味。

cf. I was there at the @WhiteHouse. I am here on Air Force One. I am here with Melania. I am going there to Japan. I will see @AbeShinzo there.

